



消費税増税は凍結すべきです!

11月4日、維新の党は、消費税の再増税を凍結する法案を、みんなの党、生活の党と共同で、衆議院に提出しました。この法案は維新の党が立案したものです。

1 増税の前にやるべきことがある!

法案の内容 ① 増税の前に、議員定数を削減せよ!

安倍総理も、与党も、一昨年の増税決定時の約束を守り、増税の前にまず議員定数を削減すべきです。

法案の内容 ② 増税の前に、歳出削減等の努力を尽くせ!

増税の前に、国家公務員の給与の削減、歳入庁の設置、国の不要な資産の売却等を行うべきです。

2 この経済状況で増税はムリ!

法案の内容 ③ 実質賃金等を勘案せよ!

増税の前に、実質賃金上昇率等の経済指標を見て判断すべきです。実質賃金、実質収入、消費とも下落が続いています。



信なくば立たず—— 文通費を率先して公開

今国会では、政治とカネの問題で二人の大臣が辞任して、今なお、各種の疑惑が生じています。この状況で、なぜ国民にだけ痛みを押し付けられるのでしょうか。他にも、国会議員の文書通信交通滞在費には、月100万円、年間1200万円もの税金が、領収書もつけず公開もされずに使われています。国民に通用するわけがありません。維新の党は、この費用の公開法案を提出し、自発的な公開にも踏み切り、国民の信頼回復に努めてまいります。

